

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392000176
事業所名	グループホーム大清水彩幸

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入している。回覧板を通じて地域交流、情報収集を行っている。昨年度に引き続き地域行事の参加は中止となっているが、定期開催している地域清掃活動に参加し、地域の一員として連携を果たしている。地域住民からの入居相談には、電話や来所で時間を取り話を聴き、適切なアドバイスをして専門性を活かした取り組みにも繋げている。来年度は状況を見て、地域イベントやボランティアの再開を目指したい。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 推進会議は年6回の開催し、コロナ感染状況から昨年度に引き続き社内での開催となった。包括、民生委員、自治会長には書面を郵送し運営状況の周知し、連携体制を継続させている。また玄関口に設置し、家族や来訪者が閲覧できるようにしている。職員には議事録を回覧で周知し、運営向上に努めている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 市長寿介護課窓口には、更新手続き等で直接出向き運営上の相談等にも適宜相談している。または介護保険の区分変更やコロナ感染等、必要に応じた相談は即電話をして連携を図っている。市町村主催の研修の情報が届き、実務者研修への参加があった。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 玄関に意見箱を設置している。毎月お便りを作成し、日常の様子や個人写真、コメントを添えて伝え、家族の安心に繋げている。何かあれば電話で報告したり、面会時に時間を取り話しをする機会を作り、支援の相談や家族の意見は取り入れる様に努めている。利用者の要望は、誕生日に食べたい物を聞き取り提供する事で叶えている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	○
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	×	○	×	×	○	○	○	○	○	◎	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎	○	◎								